

生成AIを用いた医療事故調査報告書分析・実践研修事業について (厚生労働省補助金事業)

1. 概要

- ・事業名：生成AIを用いた医療事故調査報告書分析・実践研修事業
- ・業務実施期間：令和7年度（令和6年度からの繰り越し）
- ・補助金額：83,042,000円
- ・事業計画：

院内調査報告書の整理・分析やセンター調査報告書の作成等の過程において、専門家等による分析の補助となる生成AIを開発・活用し、これらの業務を効率化し医療事故の再発防止に関する普及啓発の充実を図る。また、生成AIを活用して医療機関における院内調査の実施及び報告書作成上の課題を抽出し、課題に立脚した実践的研修を行い、医療機関における院内調査の質向上を図る。

2. 事業の実施方法

本事業における業務のうち一部を外部に委託して実施する。外部委託する業務は次のとおり。

1) AIコンサルティング業務

センター業務の整理・構造化を担う。具体的には、センター調査報告書や提言の作成等のセンター業務に係る一連の手順の整理・構造化、AI開発要件の整理、センター業務へのAIの導入補助、AIを活用しない業務の効率化支援、等を行う。

2) AI構築業務

AI開発要件に添ってAIの構築を行う。具体的には、ハードウェアの調達、ソフトウェアの開発等を行う。

3. 経過

- ・3月10日 センター業務の整理・構造化に着手
AIコンサルティング業務に関して契約締結
(加勢コンサルティング株式会社 | 7月末まで契約を継続)
- ・3月28日 補助金交付決定（令和7年3月28日付通知）
- ・5月以降 AI構築業務・AIコンサルティング業務業者選定（公募）
- ・7月以降 公募により選定したAI構築業者、AIコンサルティング業者と共に業務を開始（10月末までの契約）
AIコンサルティング業者：加勢コンサルティング株式会社
AI構築業者：株式会社EQUES
- ・11月以降 改めてAI構築業者、AIコンサルティング業者の選定を行い、年度末の業務完了に向けて事業を実施